奥むめお女史著

婦人及性問題十六講

近刊

一　原始時代及び歴史上に於ける婦人の地位
二　婦人問題の意義及び發生
三　宗教と婦人問題
四　近化文藝に現れたる婦人問題
五　女性中心説
六　フェミニズムとフェミニニズム
七　新女性主義
八　優生學と新マルサス主義
九　性的研究の對象としての婦人問題
十　婦人と社會生活
十一　法律に現れたる婦人の地位
十二　婦人參政權問題及び其の運動
十三　母性と兒童問題
十四　社會主義主張と婦人
十五　勞働問題と婦人
十六　勞農露國における婦人の現狀

東京牛込矢來三　新潮社　振替（東京）一七四二

婦人と勞働　第二卷第二號
大正十三年五月　日第三種郵便物認可
大正十三年五月一日發行（毎月一回一日發行）
定價金參拾錢
職業婦人社發行

女教員諸姉へ

「婦人と勞働」五月號號外

女教員大會に望む

全國女教員大會は殘念ながらまだ我國の女教員全體の意志を完全に精確に代表する機關だとは云はれない。なぜなら是に集まる代表者は、女教員自身に依て選擧せられる者でなく、通例、年功に依て校長又は縣廳に指名又は選抜された『代表者』の集合にすぎないからである。隨つて代表者たる女教員は自分が代表して居る筈の村又は郡の女教員達に對して何等の選任を負ふてもなく、議題に對して何等重要な下相談を行ふでもない。今迄の所、大會は全國から官命に依つて漫然集まつた女教員が、漫然と討論し、又は歡談して、漫然と散會するだけのものにすぎない。平素は女教員の聯絡結合の機關となるべき何等の團體もなく、又代表者を選出すべき選擧母體もないのであるから、大會では何を討議しやうとも、決定しやうとも、責任を以てそれを實行する者がない以上、何にもならないのである。年一回の大會が、一時新聞を賑はす外、女教員自身に取て實質的に何一つ齎らさなかつたのは此爲てある。

私達は本當に女教員自身の自由意思に依て選出された代表者をもちたい。そして私達自身の手て、私達自身の地位を改善する爲めの團體をもちたい。私達の大會は、愛國婦人會や赤十字の大會とは違つて、全國の女教員が自分らの要求、自分らの問題を眞面目に、眞劍に發表し相談し合ふ議會でなければならぬ。私達は本年の大會をも、例年の大會の如く、華やかて呆氣ないものに終らせたくない。私達は本年の大會には是非、各府縣に於ける自由な（官廳から獨立した）女教員團體を設立すること、大會に對する代表者の選擧權を女教員のみに限る事とを決定したいのである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

女教員の要求

一

私共女敎員が全國の姉妹を代表してお互に共同の問題を討議する此大會を機として、私共は、常々一個人として漠然と抱いて居る不平や要求を、モッとハッキりした形の、そして敎員全體に通ずる問題として考へて見たいと思ひます。

私共は、女としても、又一個の小學敎員としても、社會の注意を促し、改善を求めたい點を澤山もつて居ます。例へば男女敎員は同一學歷乃至同一資格に對して甚しく差等ある俸給を受けねばならぬ理由がどこにあるでせう。是に限らず、一般的な男女の地位の不平等に依て女敎員の受ける苦痛や束縛は、單に不正であるのみならず、其敎員としての能率の上にも少からぬ影響を與へるのです。全國五萬の女敎員の中、約半數は結婚者でありますから、其等の人々は、敎員として男子と同等の義務を盡す上に、更に母として主婦として、男子の負はずとも濟む重大な義務を負つて居ります。然るに其負ふて居る餘分な義務の爲に、女敎員は尊ばれる代りに却つて迫害されます。平素、有夫の女敎員は能率が低いといつて排斥されるに留まらず、姙娠中や產前產後には一層無情冷酷な態度を以て見られ、其期間に必要な休息や靜養も緩々とは許されず、其上子供や一家の幸福を名として、出產した女敎員には辭職を勸告する校長さへあります。が子供が殖えた爲、一層物入の增した貧しい家庭が、主婦の收入を斷たれてどう暮して行くことが出來ませう？　女敎員の家庭に限つて赤兒が食扶持をもつて生れて來る譯でもありませんのに。

授乳時間を見計らつて、女敎員の家庭から學校へ赤兒を連れて來るのを厭がる男敎員が、『學校へ赤兒を連れて來ることお斷り』などゝ、敎員室の黑板へ麗々と書いたこともあります。女敎員は我子に乳を含ます權利はないのでせうか。女敎員の子は、母乳を飲まずとも健全に育つのでせうか。私共は敎育者であると同時に女であり、母であります。そして此女として母としての性情と經驗とが、自から敎育者の資格をも向上させるからには、社會は女敎員の生活の此二つの方面に對して、より十分なる、より徹底的なる理解を持たねばならず、又私共としては、其爲めに大に努力する必要があるのであります。

二

けれどもこの外にも單に女敎員に限らず、一般に小

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

學教員全體に通ずる重大な問題があります。それは今日全國の教員は自分らによつて支へられて居る國家の政治に對して何等の發言權なきのみならず、直接關係して居る教育制度其物を自由に批評する權利すら與へられて居らぬ點であります。私共は與へられた教材を與へられた方法で、杓子常規に子供の頭へ注ぎ込む事の外許されず、私共の教育に對する熱心や研究心は、區々たる教授法の問題だけに適用の範圍を限られて居て、それ以上、少しでも重要な根本的な問題に立入ることを許されないのです。謂はゞ私達教員は只だイロハを教へる機械であつて、國定數科書を鵜呑みにして其まゝ又兒童の前に吐き出して見せる藝當より外に、人間として國民として、何等の修養をも活動をも許されないのです。

僅か一人の教員に五六十名乃至七八十名のいたづら盛りの子供を任せて、當然にも災が起れば辭職は愚か自殺をまで余儀なくさせたり、二部教授を行つたり、受驗準備の爲めに育ち盛りの子供を晝夜と云はず苦しめて、精神的にも肉體的にも不健康に陷らしめたりする、あらゆる不自然な事は、全て教育費の缺乏に基いて居ますが、それと云ふのも、教育者自身の無力と其言論の壓迫に依る事が多くはないでせうか。

未來の國民を教育するといふ重大な任務を負ふ者は、自分らの住む國、自分らの携はつてゐる教育及び自分ら自身の生活について何一つ自由に批評することも要求することも出來ぬやうな、機械的な奴隷であつてはなりません。私共は自由な人間であり、完全な市民權をもつ國民であつて後、始めて未來の國民の教育者としての資格が備はるのです。教員に對して、餘暇に教育書以外の書物と親しむ事を制したり、進歩的な圖書雜誌の閱讀を禁じたり、教育問題以外の講演會や講習會に出席することにまで干渉し、現在自分らの運命を支配しつゝある政治及び社會問題に對して興味をもつことを罪惡視するやうな現在の制度習慣は、國民として同時に教育者としての私達の當然の權利を蹂躙し隨つて私達自身の進歩發達を妨げることに依つて、未來の國民と其教育との上に煩らひを及ぼすものではありますまいか。

女教員大會は、何々婦人會とやらいふ尨大で空疎な婦人團體の形式許りの大會とは事變り、額に汗して自活する職業婦人の眞面目な熱烈な要求を代表し、貫徹する爲の機關でなければなりません。私はイロハを教へる機械として、あやつり人形としての教員の地位奴隷的地位を脫して、獨立の人間として、國民の一員として、此大會に參加し、且つ全國の男女教員と力を協せて私共全體に共通の問題を討究し、其爲めに進んで道を開かうではありませんか。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

婦人と勞働（六月號目次）

▲婦人の社會的要求とその發現　青野季吉
▲英國の婦人勞働組合運動　奥むめお
▲婦人の職業に就いて　速水久子
▲華かまぬペン先　黒川秋子
▲女教員に對しての物足りなさ　齋藤五郎
▲教師の正しき位置　平川のぶ
▲化粧品は何故高い　鈴木茂三郎
▲ご存じでせうか
▲南紀伊より　奥むめお
▲未來（童話）　相馬泰三
▲女工と少女（短篇）　今野賢三
▲ロンドンの霧（譯詩）　モリス、ウインチエフスキー

みなさん！

『婦人と勞働』は各地に散在してゐらつしやる姉妹方と親しく、語り合ふ只一の機關雜誌でございます。從來のありふれた婦人雜誌に物足りなさを感じる方！特に御好情を寄せて下さる方との間に、『婦人と勞働』が日を逐つて熾んになろうとして居ります。同志のみなさん！この雜誌が私たちの力と力とを緊ぐ鎖りであるやうみんなで育んで行かうではありませんか。

大正十三年五月廿八日印刷納本
大正十三年五月卅一日發行

編輯發行兼印刷人　東京市外巣鴨町一〇一九　奥むめお
印刷所　東京市外下澁谷五三三　弘榮社
「婦人と勞働」發行所　東京市外巣鴨町一〇一九　職業婦人社
電話牛込二四四八番
振替東京六四一六〇

復刻版 婦人運動 第1回配本（第1巻～第5巻）
〈原題 職業婦人・婦人と労働〉

1990年6月25日 発行

本体揃価格 50、000円

発行者 船橋 治

発行所 不二出版㈱
東京都文京区向丘1-2-12
〒113 ☎03（812）4433

印刷所 三進社

製本所 吉田製本工房

中性紙使用

乱丁・落丁はお取り替えいたします

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN